

設立40周年記念

全国障体研『春の学習会』のご案内

主催 全国障害児体育研究連絡協議会

私たちは40年にわたって、障がい児のこころとからだの主人公をめざし、からだ・体育実践の創造をすすめてきました。1987年には10周年記念誌を発行し、その後民舞や性教育の実践のまとめなども行いました。そして2001年8月、かもがわ出版より『からだ・体育の授業づくり～こころとからだの主人公に』を発刊し、広く活動を知っていただく機会を持つこともできました。2011年スポーツ基本法が策定され、年齢や障がい等を問わずあらゆる人々の参画できるスポーツが推進されるようになりました。私たちが長年積み重ねてきた従来の競技スポーツの枠を超えたさまざまな実践は、障がいのある子どもたちだけでなく幅広い取り組みとして期待されるようになってきています。東京と関西それぞれ地域での学習会を行いながら、夏は東京・春は関西で全体学習会も行ってきています。参加者も学校関係者だけでなく医療・福祉関係者などの参加も少しずつ増えてきています。多くの人たちの参加をお待ちしています。

今回は、障体研の40周年記念誌を発行します。子どもたちへの思いと集大成ともいえる実践の数々がたくさんつまった一冊となっていますので、学習会当日にぜひ手にとってご覧ください。

◆日程：3月24日(土)～25日(日)9時45分～受付、10時開会

◆参加費：1日参加：500円 2日参加：1000円

◆内容

	9:45 10	12 13	13:30	16:15 17
24日	受付 開会 [京都市障害者スポーツセンターの概要と見学]	昼休み	[障がい者シンクロナイズドスイミングの練習の見学]	[いろいろ体験] 車いすハンドボール 卓球バレー フライングディスク ボッチャ スポーツ吹き矢等(予定) 感想交流

※24日(土)17:30より同スポーツセンター内の会議室にて、交流会(参加費と別会費1,500円:軽食有)をします。ご希望の方は、申込時にお知らせください。

	9:45 10	11	12 13	15	16	
25日	受付 [基礎講座] 「人間の運動発達から学ぼう」 運動面のつまずきを発達の見点から見直し、その手立てを考えます。	[実践報告] 「わかってできる遊びの指導」 特別支援学校(知的)小学部における取組を紹介します。	昼休み	[グループワーク] 「アイデアを出し合おう」身近な素材を使って、仲間と一緒にできる遊びやスポーツを作って体験します。	感想交流	閉会

◆持ち物：動きやすい服・靴（体育館用）

タオル

※1日目のシンクロはプールサイドからの見学になります。

※昼食は各自でご用意ください。

（会場建物内に軽食がとれるサロンと、会場から徒歩10分程圏内にコンビニエンスストアがあります。）

◆会場：京都市障害者スポーツセンター

京都市左京区高野玉岡町 5

会場へのアクセス案内

*地下鉄北山駅 ⇄ センター間に無料送迎バスが運行されています。

また、JR京都駅、京阪三条駅・出町柳駅、地下鉄北大路駅の各駅を経由し、バス等に乗り継ぐ方法があります。

最寄り駅は、叡山電鉄一乗寺駅（徒歩7分）となります。

詳しくはセンターのホームページ等でご確認ください。

<http://www.kyoto-syospo.or.jp/access.html>



◆参加申し込み・問い合わせ

事務局：佐々木和彦まで

電話：080-3763-4068

メール：yurayuraisu@yahoo.co.jp

お申し込みの際に

- ① お名前・ご所属・連絡先
- ② 参加する日〔両日・24日又は25日のみ〕
- ③ 交流会の出欠〔24日(土)17:30～ 参加費と別会費 1,500円〕

をお知らせください。

2 日目

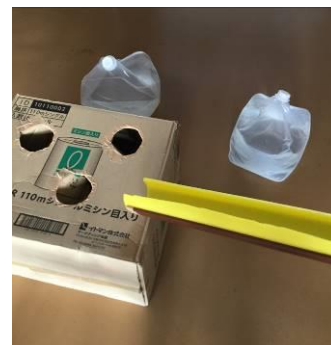
[基礎講座] 人間の運動発達から運動面のつまずきを考えます。

バランス保持やからだの支持性が弱いと、動く際も不安定さを持ち、繰り返しだけではなかなかうまくならないことがあります。その場合の手立てを運動発達の視点からも見ていきます。以前紹介され、好評であった“積み木雑巾”の取り組みなども運動発達の視点から深めていきます。



[実践報告] 「わかってできる あそびの指導」

待ち時間ゼロを目指して、2学期からあそびの指導に取り組んできました。体を動かすのが苦手な子どもたちも多い集団ですが、「やりたい気持ち」があるからこそ自ら体を動かせるようになった実践を報告します。



[グループワーク] 「アイデアを出し合おう」



新聞紙やボール、ロープ等の身近な素材を使って、小グループでアイデアを出し合いながら、仲間と一緒にわくわくできる遊びやスポーツを作って体験します。



現場をイメージしながら、みんなでからだを動かす楽しさを体感し、頭も体もリフレッシュしましょう。